

「北奥蝦夷の社会と文化」 開催要項

趣旨

本州の北辺において、蝦夷の社会と文化はどのように始まり、変遷していったのか。各地の発掘調査事例をもとに、続縄文・古墳・末期古墳・土器生産といった観点から、その実像を明らかにしていきたい。

1. 期日 2019年11月9日（土）13:00～16:30

2. 会場 北上市立博物館（北上市立花14-59）

3. 日程

13:00～13:30 総会（会員のみ参加）

13:30～13:40 開会挨拶 茂木雅博（博古研究会会長）

開催地挨拶 杉本良（北上市立博物館長）

13:40～14:20 発表1

「5世紀における宮城県から岩手県の古墳埋葬施設の系譜について」

石橋 宏 会員（東北大学埋蔵文化財調査室）

14:20～15:00 発表2

「末期古墳の被葬者からみた古代北奥社会」

高橋和成 会員（秋田県教育委員会）

休憩（10分）

15:10～15:50 発表3

「土器生産体制の変遷から見る蝦夷社会」

君島武史 会員（北上市教育委員会）

15:50～16:30 討議・質疑

現地事務局：君島 武史（北上市立埋蔵文化財センター）

Email：takekimi76@gmail.com Tel：090-4478-2244